

施設の短期中期のサービス向上への取り組み

1. ルール、手順に基づく業務管理の徹底・定着
 - (1)収入の確保について
 - ・業務の効率化を図るとともに職員の適正配置を検討し、府中市との協議に臨む。
 - ・財源を有効活用できるよう適切な財務管理を行い、職員の意識向上を図る。
 - (2)利用者の信頼・安心について
 - ・利用者の「きてよかったね」につながる適切な対応に努める。
 - ・事業ごとに安心・安全を保证する環境作りに取り組む。
 - (3)職員の自信と誇りの回復について
 - ・法人の理念をふまえ、社会福祉法人が運営する子育て支援の中核施設であることを意識し、役割を果たす。
 - ・適切なリスク管理・丁寧な対応をすることで、職員の自信につなげる。
2. 各事業、施設としてのサービスの向上
 - (1)ひとりひとりの利用者の「きてよかったね」に向けて
 - ・職員同士による意見交換や啓発、上位職員による OJT や研修参加・施設見学を通して、「見守り」「声かけ」「傾聴」のスキルを高める。
 - ・利用者支援についての各事業における情報共有・意見交換の方法を見直し、事業間の連携に取り組む。
 - (2)利用者ニーズへの対応に向けて
 - ・ボランティアの受け入れを積極的に行い、事業の充実を図る。
 - ・利用者の声に耳を傾け、各事業や各行事の利用者アンケートの回答なども参考にし、ニーズ把握に努める。
3. 適切な組織体制の維持
 - ・安定した事業運営ができるよう、体制を整えた上で各事業が相互協力する。
 - ・職員が心身ともに健全に勤務できるよう、ハード・ソフトの両面から環境を整える。
4. リスク管理
 - (1)防災・防犯
 - ・府中市とともに設置機器について再確認し、体制について検討する。
 - (2)感染症対策・事故予防
 - ・感染症関連の情報収集に努め、あわせて利用者への啓発を図る。
 - ・安全対策の整備（設備自主点検の強化、救命講習への職員参加など）に取り組む。
5. 建物管理
 - ・市の管理建物であり、改修、改築に深く携わることはないが、リスク管理の観点から、要改善箇所は責任をもって管理者（府中市）に伝えていく。

施設の取組

- ・市民のための子育て支援事業として、職員 1 人 1 人が自覚と責任を持って取り組む。
- ・府中市の条例・要綱、法人の規程・規則などの正しい理解に努め、法令遵守に基づいた業務管理を行う。
- ・府中市の子ども・子育て新制度について正しく理解し、事業に取り組む。
- ・計画的な予算執行をするために、適切な財務管理・労務管理に取り組み、職員の意識向上に努める。
- ・利用者対応のスキルアップを目的とした研修実施・参加に積極的に取り組む。
- ・防災体制について府中市も交えて検討し、職員のさらなる意識向上を図る。